\*横須賀を中心に近隣のみどころを紹介するコーナーです

# ディスカバリ

#### 田浦の近代化遺産を巡る 第37回

近代化遺産とは、幕末から第2次世界大戦期ま での間に建設され、我が国の近代化に貢献した 産業・交通・土木に係る建造物などです。その地 域の人々の営みを示す貴重な歴史遺産を巡って みましょう。(距離約4.5章、所要時間約2時間)

#### 旧田浦町役場

大正15年(1926)の竣工。鉄筋コ ンクリート2階建。アールデコ 風の役場としては当時モダンな 建物。横須賀市に合併した町役 場で現存しているのはここの み。現在使われていない。



国道

16

## ガントリークレーン跡

大正3年(1914)竣工。国産の鋼材(八幡 製鉄製)が使用された。付近に引込み 線跡も残されている。ガントリーク レーンは平成25年(2013)に解体され た。この辺りは海の景観が良い。





# 旧海軍軍需部の倉庫群

大正6年(1917)竣工のF号倉 庫を始めとする旧海軍軍需部 の多数の倉庫が立ち並ぶ。企 業等の敷地内にあり外観のみ 見ることができる。



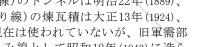
## 旧造兵部本庁舎

東芝ライテック正門からのぞくと左 手の奥にみえる白い建物。直線を基 調とした鉄筋コンクリート造りで大 正2年(1913)竣工。製図工場が2階に あった。企業内敷地にあり近寄って の見学は不可。



## JR田浦駅・七釜トンネル

明治・大正・昭和と3代のトンネルが並ぶ。中 央(下り線)のトンネルは明治22年(1889)、 右側(上り線)の煉瓦積は大正13年(1924)、 左側は現在は使われていないが、旧軍需部 への引込み線として昭和18年(1943)に造ら れた。平成28年(2016)に日本遺産の構成文



化財として認定された。

# 引込み線(交差)

JR田浦駅から箱崎方面へ続く 線路が比与宇トンネルと長浦 港倉庫街を結ぶ線路と交差し ている。昭和50年代まで貨物 列車が見られたが現在は使わ れていない。



がない(白線のみ)の で注意しましょう。

※トンネル内部は

歩道と車道の段差

JR横須賀線

安針塚駅

ゴール



(6) 協力:NPO法人よこすかシティガイド協会

本紙「イベントカレンダー」募集コーナーでは、ガイドツアーの情報を掲載しています。 http://yokosuka.kankoh-guide.com/